

芸術の
香り高く

暮春芸文フェスティバル

「聽見台湾」をテーマに掲げ、台南園区の迎曦湖畔で8週間(3月8日から4月26日まで)にわたって開催された暮春芸文フェスティバルには、台積電ウクレレ女性ユニット、新市小学校弦楽団、聯電音楽クラブ、南科実験高等学校吹奏楽カルテットなど16の団体が出演し、約2700人の観衆を集めました。



■ 暮春芸文フェスティバルの音楽イベント



■ 第2期南科文化芸術同好会

文化芸術同好会 楽しい仲間とともに

南科における文化芸術作品の紹介と案内を主として活動する南科文化芸術同好会は、2013年に設立されました。2014年末にメンバーの第2期募集が行われ、現在では総員60名の大会所帯です。2014年には研修9回、野外見学会2回、ガイド実習が2回開かれました。

南科芸術フェスティバル

6月28日から8月10日にかけて開かれた南科芸術フェスティバルでは、様々な公共芸術イベントが催されました。開幕前には台南園區PARK17、南科実験高等学校、行政サービス棟1階の芸術ホールなどで4度のフラッシュモブが行われ、その奇抜なパフォーマンスによってフェスティバルへの期待は一挙に高まりました。8月10日と10月4日には紙風車劇団を迎えた大型イベントも企画され、会場には大人から子供まで約6000人の観客が詰め掛けました。



■ 善化市場で南科芸術フェスティバルをPRするフラッシュモブ (2014.03.29)



■ 紙風車劇団が台南園區行政棟前広場で「武松打虎」劇場 (2014.08.10)

芸術を根付かせ「卓越獎」に輝く

南科の1期2フェーズにわたる公共芸術設置計画案が11月5日、第4回公共芸術卓越獎を受賞。「園区の美化や南科芸術フェスティバルの開催など、長期の取り組みによって芸術を園区及び地域社会の生活の一部にすることができた南部科学工業園区は、『卓越獎』の受賞に相応しい」と高く評価されました。



■ 公共芸術卓越獎の授賞式にて他の受賞者たちと。前列左から4人目が呉敦義副総統、3人目が陳俊偉・南科管理局前局長 (2014.11.05)



■ 高雄園区の公共芸術作品「為生活增添色彩」

公共芸術の設置

2014年末までに台南園区に設置された公共芸術作品は43。このほか、公共施設の芸術化案が7件、入居企業による自社建造物の芸術化案が9件実施されました。また、高雄園区はこれまでに11の作品が設置されています。



■ 高雄園区の公共芸術作品「鴨到宝」



■ 台南園区の公共芸術作品「鯨入水鏡」